



いのち 生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



第5回日本たまごかけごはんシンポジウム(10月25日・吉田町)

2009

12

No.61

市

Public Relations

報

おんなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

- 2 韓国清道郡の郡守ら訪問団が来市
- 3 「健康ひろば」開設
- 4-5 雲南ニュース ほか
- 6-8 ふるさとウオッチング
- 9 わが家のホープ
- 10-11 こんにちは、保健師です。ほか
- 12-22 雲南市からのお知らせ ほか
- 23 12月の議会・イベント
- 24 「食」は生命-学び伝える 雲南の食育-シリーズ⑧

「健康ひろば」開設

寒い時期には、1人ではなかなか健康づくりも続きません。そこで雲南市は、島根大学や公立雲南総合病院など産学官連携し、下記の市内8カ所に「健康ひろば」を開設し、市民の皆さまの健康づくりをサポートします。

健康ひろばでは、健康に関する展示や資料の設置、パソコンを活用した情報の受発信、週一回程度の運動指導士や栄養士などの巡回を行います。海洋センター、ケアポートよしだ、おろち湯った

り館（サンワーク木次）などの運動施設では体操や水中運動などの講座を実施します。12月にはフレッシュマートふくま、ショッピングセンターコアなどの商業施設での出雲そばなどの健やか食のPR活動なども実施します。

健康ひろばには、ご自身の健康に役立つ発見があるはず。お近くの健康ひろばにお気軽にお立ち寄りください。

11月5日、掛合ショッピングセンターコアでオープニングイベントが行われました。

＜事業名＞

地域総合健康サービス産業創出支援事業
(経済産業省)
本事業では、健康サービスに関連する事業者間の適切な連携を実現して、いつでも適切な専門的なサービスを受けられる社会とそれを支える地域に根ざした総合健康サービス産業群の育成をめざしています。

＜実施体制＞

まめなかネットうんなん
雲南市、島根大学、公立雲南総合病院、セコム山陰㈱、社会福祉法人よしだ福祉会、㈱キラキラ雲南

＜開設期間＞

平成21年11月5日～平成22年2月28日

＜開設場所＞

No.	町	場所
1	大東町	雲南総合病院
2	大東町	フレッシュマートふくま
3	加茂町	海洋センター
4	木次町	おろち湯ったり館
5	木次町	木次商店街（旧藤原写真店）
6	三刀屋町	身体教育医学 研究所うんなん
7	吉田町	ケアポートよしだ
8	掛合町	掛合ショッピングセンター コア

実施主体：まめなかネットうんなん＜健康ひろば事務局＞
公立雲南総合病院 ☎0854-43-2390
身体教育医学研究所うんなん ☎0854-45-0300
雲南市役所政策推進課 ☎0854-40-1011



様々な展示と資料を設置



パソコンを使ったテレビ電話の実演



みんなで一緒にストレッチ体操



韓国清道郡 李重根郡守ら訪問団が来市

大韓民国慶尚北道清道郡の李重根郡守、李承律郡議会議長ら日韓友好親善交流団16人が11月11日、雲南市を訪問。市内見学や交流会で雲南市との友好を深めました。



李重根郡守があいさつ

清道郡と雲南市の交流は、平成18年4月に同郡を中心に活動するオンヌリ国楽芸術団の当市での公演をきっかけにスタート。翌19年10月には雲南地区日韓親善協会清道郡訪問団が清道郡を公式訪問しています。今回、当市からの招待により清道郡の雲南市訪問が実現しました。

訪問団は午後から、島根三洋電機㈱の工場や吉田町の菅谷たたら山内など市内を見学して回りました。

のあいさつ。これを受け、清道郡の李郡守が「人的・文化・経済の交流が進むことで日本と韓国が友好を深める国になれば良い。両国間の交流に粘り強く取り組みたい」と抱負を語りました。



清道郡ってどんなところ？

- ・ 韓国の南部・慶尚北道の最南端
- ・ 面積695.53平方キロメートル
- ・ 人口47,099人（19,069世帯）
- ・ 種のない柿の生産と闘牛が有名



記念品交換を行う李重根郡守（右）と速水市長（写真上）、同じく李承律郡議会議長（右）と堀江真議長（写真左）。



雲南市出品牛がグランドチャンピオン

10月24日、松江市宍道町の中央家畜市場で肉用種牛56頭、乳用種牛38等により、島根県種畜共進会が開催されました。雲南市からは、日ごろから手入れされた愛牛10頭が出品され、掛合町の小畑博義さん出品の「きょう」号が見事グランドチャンピオンに選ばれました。

◎第1部肉用種牛の部	
グランドチャンピオン	
掛合町	小畑 博義「きょう」号
次席	木次町 山根智恵子「きよとみ」号
■肉用種牛 若成雄牛の部 第1区	
1等賞	3席 木次町 土屋 光功「高平勝」号
■肉用種牛 若雌牛の部 第3区	
1等賞	首席 掛合町 小畑 博義「きょう」号
	5席 吉田町 藤原 勝「やすなつざくら」号
■肉用種牛 若成雌牛の部 第4区	
1等賞	首席 木次町 山根智恵子「きよとみ」号

主な成績は上記のとおりです(各区5席以上を掲載・敬称略)。



3区首席 小畑博義さん「きょう」号



4区首席 山根智恵子さん「きよとみ」号

それぞれの夢に向かって

11月7日・8日、国立三瓶青少年交流の家(大田市)で、「幸雲南塾inさんべ」が開かれ、市内の中学3年生120人が講話やワークショップを通じて将来の夢などを語り合いました。人との出会いや交流を通して、自分の夢に向かって進んでいこうとする意欲を高め、職業観や勤労観を養うことを目的に行われました。



「夢を語ろう」班別発表会

参加した生徒らは、1日目、速水市長、ホシザキ電機株式会社代表取締役社長・坂本精志さん、吉野塾塾長・吉野敬介さんの講話を熱心に聴きました。2日目のワークショップでは、まずグループごとに福祉、医療、出版、教育関係者など様々な職種で働く先輩と語る部屋を回りました。その後、感じ



ホシザキ電機代表取締役社長・坂本精志さんの講話「今、社会で求められている人材とは」



吉野塾・吉野敬介塾長の講話「今、がんねないヤツは一生ががんばれない」



ワークショップ「先輩と人生を語ろう」

たことを書いた付せんを模造紙に貼って将来設計図「夢を語ろう」を作り、班別に発表しました。子どもたちが雲南市民としての自覚とふるさとへの自信と誇りを高め、次代を担うリーダーとして成長していただくことを願います。

雲南ニユース

地域委員会全体会

愚痴を自治に変えて



「〇〇したい」と動くことが大事」と吉本哲郎さん

果、住民が元気になった同市頭石地区の「村丸ごと生活博物館」の取り組みを紹介。「『何もないところ』

ろ」と言わないことを唯一の条件として、地元を知る絵地図づくりを始めた。すると、地域のすばらしいところ、地域の豊かさがたくさん見えてきた。住民は地元に誇りを持つようになり、たくさんの方が訪れるようになった。

また、吉本さんは地元学における人づくりの大切さを強調。「逆境と笑いが人間を育てる。じつくりと時間をかけて取り組むことが必要」と訴えました。

大日向雅美さん講演会 支え 支えられて お互いさま



「子どもを産んだばかりのころは私にも余裕がありませんでした」と大日向雅美さん

木次町のチェリヴァホールで11月13日、恵泉女学園大学大学院の大日向雅美教授の講演会「あらためて家庭教育とはく子ども・親をいかにささえるか」が行われ、市青少年育成協議会委員らおよそ100人が家庭教育について考えました。

「3カ月健診に子どもと一緒に来ないお母さんがいるのは、そのお母さんが非常識だからでしょうか？」現代の子育て環境に疑問を投げかける大日向さん。「非常識と言う前にちゃんと教えたのか。伝える努力を怠っているのではないか？」「子育てに追い詰められている母親は夫との会話を期待している」などの点も指摘しました。

雲南市長の「プラットフォーム

安心、安全な食のブランド

先日、近畿地区の企業訪問をしました。食材の売り込み拡大、雲南市への投資増強依頼等が目的でしたが、民間企業の時流を読んだダイナミックな動きは相変わらずの凄さです。現地では安心、安全な食材販売企業の代名詞となっているスーパーを訪問しました。ここでは、島根和牛の売上は年々増えているが、肉の味、香り対策として牛の餌に更なる工夫が必要、との指摘を受けました。

また、全国12の県産米を自社ブランドで販売している商社を訪問しました。五キロ袋の「島根県産きぬすめ」の表示に並んで、「〇商社米」と記されていました。つまり、その商社名が安心、安全な食材を販売する会社の代名詞という訳です。

雲南市が進めているブランド化プロジェクトの一つは、雲南市そのものを安心、安全な食材の宝庫にしようとするものです。雲南市の食材は何でも安心して食べられる、おいしく思ってもらえる、そんな雲南づくりをめざすブランド化プロジェクトは、民間では以前から取り組まれていました。



第5回日本だまごかけごはんシンポジウムにて(10月25日)

日本たまごかけごはんシンポジウム

吉 田総合センター周辺を会場に10月25日、第5回日本たまごかけごはんシンポジウムが開かれ、多くの来場者がたまごかけごはんを堪能しました。

①羽釜と薪で炊いた吉田町産の新米を茶碗に盛り、②ネギやのりなどをトッピングして、③玉子を割り、④しゅうゆをかけて、⑤食べる、たまごかけごはん吟味会。玉子としょうゆはそれぞれ10種類も並び、来場者は思い思いの一杯を味わっていました。



スイーツ教室

加 茂町のかもてらすで11月7日、スイーツ教室が開かれ、参加した10組の親子がお菓子づくりに挑戦しました。



うんなん元気っ子わくわく教室の一環で行われた同教室。講師はうんなんスイーツの杜プロジェクトを結成する市内菓子店の菓子職人です。この日作ったお菓子は、吉田町産のりんご

掛合町産の栗の粉を使った「秋のタルト」。参加者は材料を混ぜたり、クリームを味を確かめたりしながら、焼き上げました。お楽しみみの試食会では、口々に「おいしい！」と、できたのタルトを味わいました。



菓子工房たてたにの坪内肇さん（左）の指導を受ける親子

松笠歌舞伎公演

掛 合町の松笠ふるさと活性化センターで11月1日、松笠歌舞伎の公演が行われ、伝統の「地芝居」が会場を埋めた観客を魅了しました。

松笠素人芝居誕生85周年と雲南市誕生5周年を記念して行われた今回の公演。演目「時鳥新吉藤太の伝」は、領主から預かった金杯をやくざの長五郎に奪われた新吉と藤太の兄弟が、金杯を探して取り返すまでを描いた出雲地方独特の歌舞伎狂言です。

客席からは掛け声ややじが飛ぶ昔ながらの芝居小屋の雰囲気。新吉と藤太が見事に金杯を取り返すとひととき大きな拍手と声援が送られました。



ウオッツキング ふるさと



こども音楽交流会



大 東地域交流センターの中庭で10月31日、こども音楽交流会が行われ、集まった親子連れなどが歌を歌ったり、楽器を作ったりして楽しみました。

「音楽を心と体で感じよう！」をテーマにNPO法人まちづくり工房うんなんが主催。ペットボトルを使ったマラカス作りでは、2本のうち片方にビーズを、もう一方に小豆を入

れてオリジナルマラカスを完成させました。最後は全員で「風になりたい」の曲にあわせて合奏しました。

うんなんまめなカー市

木 次町の八日市商店街で11月8日、「うんなんまめなカー市」と題した朝市が行われ、市内外から訪れた多くの人で賑わいました。

雲南市商工会の企画による軽トラックを仮設店舗にした「軽トラ朝市」。歩行者天国となった商店街には、雲南市の特産品などを販売する軽トラック約50台が並びました。



野菜や果物、海産物などの食品のほか染物や雑貨など出店内容は様々。お客を呼び込む出店者の声や、響く中、訪れた人々がお目当ての品を買い求めていました。

尾原ダム湖祭り2009

木 次町平田の尾原ダムPR館などを会場に11月15日、尾原ダム湖祭り2009が行われました。



オープニングでは速水市長から「下流域のための尾原ダム事業。政権が交代しても妻伊川治水事業が中止になることは無い」との力強いあいさつがありました。

打夢そばやしし汁といった特産品などを販売する数多くの屋台やステージでの神楽やよさこい踊りの上演が来場者を楽しませました。ダム工事現場見学バスツアーや大型重機展示・試乗会も人気を集めていました。





12月で**満1歳**
おめでとう

わが家の **HOPE**
ホープ

村上 誠さん・幸恵さんのお子ちゃん



こうた
煌太ちゃん (大東町南村)
平成20年12月22日生まれ
煌太の笑顔はみんなを明るく輝かせてくれるよ。これからもいっぱい食べて遊んで大きくなってね。

高塚浩一さん・純子さんのお子ちゃん



はやと
颯人ちゃん (大東町大ケ谷)
平成20年12月22日生まれ
お誕生日おめでとう♡いつも颯人の笑顔に癒されています。山の中でたくましく育ってね。

関島哲郎さん・悦子さんのお子ちゃん



そよか
颯花ちゃん (大東町新庄)
平成20年12月6日生まれ
そよちゃん。誕生日おめでとう♪お兄ちゃんと仲良く元気に育ってね。

坪倉 健さん・映美さんのお子ちゃん



とわ
冬羽ちゃん (加茂町猪尾)
平成20年12月4日生まれ
祝1歳♡とわの笑顔はみんなを幸せにするよ。これからもいっぱい笑って元気に育ってね。

室田廣幸さん・明美さんのお子ちゃん



かいと
海斗ちゃん (木次町寺領)
平成20年12月14日生まれ
海ちゃん誕生日おめでとう。これからもお姉ちゃんと仲良く元気に育ってね♡



1月で満1歳(平成21年1月生まれ)になるお子さんを募集!

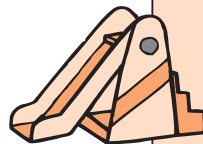
写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで**12月7日(月)**までに情報政策課へお送りください。

郵送される場合のあて先 〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1
雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mailを送られる場合のあて先 jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。
※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときはお問い合わせください。



ふるさと秋まつり (後半)



10 **25**
(日)

第30回 みとやっこまつり

ところ 雲南市商工会館前広場周辺



三刀屋太鼓
梅が香音頭踊り
三刀屋高校吹奏楽部の演奏

10 **25**
(日)

第5回 ななかまどフェスタ

ところ 吉田総合センター周辺



吉田小学校鼓笛隊
田井保育所子ども神楽
参加型イベント「THE MURAGE」

11 **1**
(日)

第27回 きすきがっしょ祭り

ところ 木次青少年ホーム駐車場周辺



木次小学校のダンスと合奏
木次幼稚園リズムダンス
木次中さくら太鼓チーム



「雲南市災害時要援護者避難支援計画(案)」に関するパブリックコメント

総務課 ☎0854-40-1027

平成16年7月の梅雨前線豪雨災害をはじめ、近年、全国で多発する大規模災害で多くの高齢者が犠牲になっていることから、高齢者等の災害時要援護者に対する避難支援対策が防災上緊急の課題とされています。このようなことから、雲南市では「災害時要援護者避難支援計画」を策定し、今後は具体的な支援対策事業に取り組みます。

今回よりよい計画策定のために、計画案を公表し、広くご意見・ご提案を募集します。本案にご意見がございましたら、下記よりご提出ください。

◎「計画案」の閲覧方法

- * 雲南市のホームページからダウンロードして。
- * 市役所総務課または各総合センターの窓口で。

1. 提出手段

郵便、ファクシミリ、電子メールまたは書面による提出（電話での受付は行いません。）

2. 意見募集期間

平成21年11月26日(木)～平成21年12月18日(金)必着

3. ご意見提出様式(自由)

「雲南市災害時要援護者避難支援計画(案)」に対する意見

- (1) 氏名 (2) 所属組織/部署名
(3) 住所 (4) 電話番号 (5) 意見

4. あて先

〒699-1392
島根県雲南市木次町木次1013-1
雲南市総務部総務課あて
FAX 番号：0854-40-1029
電子メールアドレス：soumu@city.unnan.shimane.jp

- (注) 1. ご意見に対する個別の回答はいたしかねます。
2. ご提出いただいたご意見(記載内容)は、氏名、住所、電話番号等を除きすべて公表される可能性があります。
3. 電子メールにてご意見を提出いただく場合には、ご意見を記入したテキストファイルの添付をしてください。

Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー



雲南市のみなさん、こんにちは。ケビン・ベルです。

今回で2回目の市報うんなんの記事ですが、来日してもう4カ月が経ちました。日本に来たときは私のふるさとで経験したことの無いむし暑さに悩んでいましたが、最近の涼しい天気、秋雨、紅葉した山々でシアトルのことを思い出しました。しかし、アメリカ全国で見える一つの秋のシーンが欠けていました。それはハロウィンの「ジャック・オ・ランタン」でした。

ジャック・オ・ランタンとは、カボチャでできている恐ろしい顔が彫ってある提灯です。アメリカの子どもは、秋にみんなジャック・オ・ランタンを作ることになっています。雲南の子どもたちもハロウィンを楽めるように、10月に開催されたみとやっこまつりでジャック・オ・ランタン作りコーナーを出しました。適当なカボチャはアメリカより見つけにくかったのですが、三刀屋町の三浦省司さんのお陰で、最適な大きくてオレンジ色のカボチャが12個手に入りました。



当日は、子どもたちは思ったよりもウキウキと参加しました。若い子も高校生もちゃんとカボチャの中身を除いたり、不思議な顔を描いたり、目と口を彫ったりしました。しかし、ジャック・オ・ランタン作り活動で一番記憶に残った出来事は口ウソクを入れた時の子どもの顔でした。外は明るかったため、口ウソクの光はなかなか見えませんでしたので、1個のジャック・オ・ランタンをダンボール箱に入れて、穴からのぞいて見てもらいました。すると、その子どもたちはジャック・オ・ランタンの不気味な顔から衝撃を受けて本当にハロウィンを体験したと思います。

雲南市でもアメリカとそっくりなハロウィンを再現できてうれしかったです。



選考委員長特別賞受賞!

10月4日に東京都で転倒予防医学研究会第6回研究会が開催され、転倒予防に関する学術研究や実践の発表が行われました。研究所うんなんは、「島根県雲南市における地域運動指導員による転倒予防への取り組み」を発表し、転倒予防大賞2009実践部門の選考委員長特別賞を受賞しました。



今回受賞した発表は、平成18年度から当研究所で養成し



所員と錦織指導員(右から2番目)

ている地域運動指導員の活動の状況やその成果をまとめたものです。当日は錦織指導員も一緒に参加しました。



地域での運動指導の様子

雲南市は高齢化率が高く、介護予防としての転倒予防の取り組みが重要です。指導員の活躍で、地域の公民館や集会所でも気軽に転倒予防のための運動指導が受けられるようになりました。今回の受賞で改めてこのような指導員の活動が全国的にも注目されていることを感じました。今後もからだを動かすことが住民の皆様により身近なものとなるよう、市で一体となって指導員の活動を支援していきたいと思えます。

身体教育医学研究所うんなん
☎0854-45-0300

当研究所の転倒予防医学研究会での受賞歴
2006年度 学術部門 大賞
2007年度 実践部門 奨励賞



こんにちは、保健師です。56

お酒の適量は一人一人違います。アルコールの害を知って、上手に付き合しましょう

12月は忘年会シーズン。アルコールに接する機会が増えますね。アルコールには、脳の中樞神経の働きを抑える性質があります。理性をつかさどる大脳新皮質の活動が鈍くなり、大脳辺縁系が活発化し、本能的原始的なはたらきが活発化します。こうして興奮状態となるのが、『酔い』の初期症状です。

お酒を飲むと開放感を感じるのはそのためです。しかし、さらに飲み続けると、血中のアルコール量が増え、脳の他の部分もマヒし始め、泥酔状態になっていきます。そして、呼吸をつかさどる

延髄にまでマヒがひろがると、最悪の場合死に至ります。このように、急激な飲酒が体に悪影響を及ぼすのはもちろん、度を越した飲酒が習慣化し慢性化すると肝臓障害や心臓病、高血圧、糖尿病などさまざまな病気を引き、ひいてはアルコール依存症の要因にもなります。これらの慢性の障害は2、3年の飲酒というより、10年以上飲み続けていて出てくるもの。今、自分の身体に何も症状が出ていないからといって安心するのは大間違いです。

一生お付き合いするあなたの身体です。アルコールでいじめないで大事にいたわってあげましょう。

また、酔いによる開放感や度を越した行動が他人に迷惑をかけることもあります。アルコールはその人にとつての適量を守ることがなによりも大切です。

一人で悩まないで相談しましょう!

アルコールによる困りごと相談(予約制)

とき/毎月第3月曜日13:00~15:00
ところ/雲南保健所
酒害相談員・家族相談員・保健師が相談に応じます。

また、なんとなく気分が沈む、眠れない、仕事の能率が上がらないなど、こころの不調については健康推進課または最寄りの健康福祉センターまでご相談ください。

健康推進課
☎0854-40-1045

- ④ 妊娠、授乳中のお酒はやめましょう! 胎盤を通じて、母乳を通してアルコールが赤ちゃんの身体に入ってしまう。
- ⑤ 未成年の飲酒は法律で禁じられています! 脳が萎縮したり発達の妨げになったりします。未成年者は臓器の発育も未熟で大人よりも簡単にアルコール依存症に陥る危険があります。

雲南市からのお知らせ



◎叙勲・褒章受賞

- 旭日小 綾章
地方自治功勞により
- 深石廣正さん（三刀屋町）
旭日双光章
地方自治功勞により
- 瀬尾正明さん（掛合町）
瑞宝単光章
防衛功勞により
- 藤原保夫さん（三刀屋町）
藍綬褒章受賞
選挙関係事務功績により
- 坪倉 登さん（掛合町）

◎総務大臣表彰受賞

永年にわたり行政相談委員として国民の行政に対する苦情の解決に尽力。



◎総務大臣表彰受賞
落合昭治さん（大東町）

◎厚生労働大臣感謝状受賞

永年にわたり里親として児童の健全育成と児童福祉の向上に貢献。



◎財団法人日本体育協会
日本スポーツ少年団表彰受賞
田部 学さん（木次町）

永年にわたり温泉スポーツ少年団の指導者として団員の健全育成、スポーツ少年団の普及振興に尽力。県リーダー会育成指導者としてリーダーの育成及び資質向上にも貢献。



- 坂本寿章さん（木次町）
数々の企業誘致に尽力し、多くの雇用創出や定住促進、地域発展に貢献。
- ◎山陰中央新報社地域開発賞産業界賞受賞
- 【最優秀賞】
三刀屋中学校1年 坂田恭香さん
- 【入選】
掛合中学校2年 藤原美紀さん
鍋山小学校4年 森田洋介さん
- 平成21年度人権啓発ポスターコンクール
- 第29回全国中学生人権作文コンテスト
島根県大会
【山陰中央新報社賞】
海潮中学校3年 藤原真耶さん
【奨励賞】
木次中学校3年 若槻滉貴さん
三刀屋中学校3年 杠真由子さん
大東中学校1年 井田有咲さん

22年度からはじまる
個人住民税改正

税務課
☎0854-40-11034
住宅ローン控除
所得税で引ききれなかった住宅ローン控除額を住民税（市県民税）から差し引くことになっていきます。この制度の対象範囲が改正され、次のようになりまし。

12月4日～10日は
「人権週間」

配当・譲渡益に対する
軽減税率
上場株式等の配当・譲渡益に対する軽減税率（所得税7%、住民税3%）が3年間延長されました。平成24年1月1日以後に支払を受けるべきものについては本則税率（それぞれ10%、5%）となります。

人権センター

☎0854-42-1767
松江地方事務局雲南支局
☎0854-42-5210

毎日の生活の中で人権問題と感することはありませんか？法律上どのようなかわからずお困りの方は、松江地方事務局雲南支局またはお近くの人権擁護委員までご相談ください。
雲南市内の人権擁護委員のみなさんを紹介します。
（12月1日現在・敬称略）
蓮岡 法暲（大東町岡村）
太田多美子（大東町新庄）
内田 慶子（加茂町立原）
田中 久隆（加茂町加茂中）
陶山 文江（木次町寺領）
宇都宮敏章（木次町東日登）

特設人権相談所

会場	日時
大東町地域福祉センターおおぎ	12月 9日(水) 10:00~15:00
加茂総合センター	12月 1日(火) 9:00~12:00
チェリヴァホール	12月12日(土) 13:00~16:00
三刀屋総合センター	12月 7日(月) 10:00~13:00
吉田農村環境改善センター	12月 7日(月) 10:00~13:00
まめなかセンター	12月 7日(月) 9:00~13:00

藤原 豊善（三刀屋町中野）
西村三千世（三刀屋町三刀屋）
吉長 雅昭（吉田町吉田）
堀江 光義（吉田町曾木）
佐野 紀子（掛合町掛合）
渡部 正美（掛合町掛合）
人権週間の期間中には、次のとおり特設人権相談所（無料・秘密厳守）が開設されますので、お気軽にご利用ください。

補助金について、現在募集を行っています。設置を希望される人は、随時補助金申請の受付を行っています。申請期限を設けていますので、ご注意ください。
【補助金額】
発電装置1kwあたり22,500円・上限3kwまでは、発電機機の製品については、2,500円・上限3kwまでの上乗せ補助ができます。【申込資格】
平成21年度中に住宅用太陽光発電システム（住宅屋根等への設置に適した、低圧配電線との逆潮流有りで連携している太陽光発電システム）を設置する方で、かつ、電力会社と受給契約を行う方
【補助金申請期限】
平成22年1月29日（金）
【申請方法】
申請用紙は、市民環境生活課または各総合センターにあります。また、雲南市のホームページからダウンロードすることができます。

住宅用太陽光導入促進
事業補助金の申込期限

市民環境生活課
☎0854-40-11033
住宅用太陽光導入促進事業

広 告 枠

下水道への接続を！
下水道に接続することで、汚水が浄化され、河川や海がきれいになります。美しい自然環境を守り、より豊かな生活環境を築くため、積極的に下水道に接続しましょう。
下水道課 TEL. 0854-42-3471

「鉄の歴史村」観光フォトコンテスト
「秋・冬の部」作品募集中!!
応募締切 平成22年 1月4日(月) 消印有効
「鉄の歴史村」吉田町の風景、祭り、人物を写した自慢の1枚をお送りください。
【問】吉田総合センター ☎0854-74-0211

公的個人認証サービスが一時停止します

市民環境生活課

☎0854-40-11031

システムの更新に伴い、窓口での公的個人認証サービスが一時停止します。皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

【一時停止する期間】

12月28日(月) 終日

【一時停止するサービス】

各総合センターでの電子証明書発行、失効等

国民年金保険料控除証明書

市民環境生活課

☎0854-40-11031

国民年金保険料は納付した全額が所得税・市町村民税の社会保険料控除の対象となります。

このため、1年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」(ハガキ)が、社会保険庁から11月上旬に送付されました。証明内容は、本年1月から9月30日までの間に納付され

た国民年金保険料額と、年内に納付が見込まれる場合の納付見込額です。

なお、10月1日以降に今年初めて保険料を納付された方につきましては、来年2月上旬に同様の証明書が送付されます。

【問い合わせ】

控除証明書専用ダイヤル

☎0570-070-117

IP電話等の方は、

☎03-6700-1130

【受付期間及び時間】

平成22年3月13日まで

月曜日 8時30分～19時

火曜日～金曜日

8時30分～17時15分

第2土曜日

9時30分～16時

「社会保険事務所」が「年金事務所」に名称変更

市民環境生活課

☎0854-40-11031

住民の皆様への一層のサービス向上の実現をめざし、社会保険庁は組織・人員を一新し、「日本年金機構」として生まれ変わります。

○現在あるお近くの社会保険事務所は、新たに「年金事務所」と名称が変わります

が、年金相談などの窓口として引き続きご利用いただけます。また、「年金事務所」は、現在ある社会保険事務所の建物をそのまま使用しますので、所在地に変更はありません。

○日本年金機構の設立にともない、これまで社会保険庁や社会保険事務所の名義でご案内していた各種の関係書類は、内容により、今後は厚生労働省または日本年金機構の名義でご案内します。市民の皆様方に何らかの手続きをしていた、ご心配は一切ございませんのでご安心ください。

○日本年金機構は、社会保険庁から公的年金の運営業務を引き継いで行いますが、公的年金制度は、国の制度として、その財政や運営に国が責任を持つことについては、これまでと変わりません。

保育所入所の申し込み

子育て支援課

☎0854-40-11044

平成22年度の保育所入所児童を募集します。

新規に入所を希望される方

高齢者に関する相談窓口

地域包括支援センター

☎0854-40-11043

地域包括支援センターでは、いつまでも安心して暮らすために、高齢者や家族の方からの相談を受け付けています。認知症に関することや介護についてなど、お気軽にご相談ください。

○困りの方は、本人・家族を問わずご相談ください。秘密厳守、相談無料です。

高齢者虐待相談専用ダイヤル ☎0854-40-11066 (24時間対応)

高齢者に関する相談窓口

センター名	対象地域
地域包括支援センター ☎0854-40-1043	木次町・市内全域
地域包括支援センター大東 ☎0854-43-5671	大東町・加茂町
地域包括支援センター三刀屋 ☎0854-45-5122	三刀屋町・吉田町 掛合町

- ⑤ (病人の看護等) その児童の家庭に長期にわたる病人や、心身に障害のある人があるため、親がいつも看護にあたっており、その児童の保育ができない場合。
- ⑥ (家庭の災害) 火災、風水害、地震などの不幸があり、その家庭を失ったり、破損したりしたため、その復旧の間、その児童の保育ができない場合。
- ⑦ (その他) 保育ができないと認められる場合。求職中の場合。

(局番はいずれも0854です)

健康福祉部子育て支援課 ☎40-1044
大東健康福祉センター ☎43-6142、大東保育園 ☎43-6132
かもめ保育園 ☎43-3010、あおぞら保育園 ☎43-3129
加茂健康福祉センター ☎49-8612、加茂保育所 ☎49-6760
たちばら保育園 ☎49-8122
木次健康福祉センター ☎40-1083、木次保育所 ☎42-2341
斐伊保育所 ☎42-1008、四ツ葉学園保育所 ☎42-0616
三刀屋健康福祉センター ☎45-9501、三刀屋保育所 ☎45-2651
吉田健康福祉センター ☎74-0215、吉田保育所 ☎74-0330
田井保育所 ☎75-0201
掛合健康福祉センター ☎62-0056、掛合保育所 ☎62-9900

- 【支給要件】
市民税非課税世帯
- 【支給限度額】
月額 6,250円
- 【対象介護用品】
(1) 紙おむつ
(2) 尿とりパット
(3) 使い捨て手袋
(4) 清拭剤
(5) ドライシャンプー

広告枠

広告枠

インターネットによる助成制度に対する対応

雲南保健所
☎0854-42-9638
島根県健康推進課
☎0852-22-5329
島根県では、B型・C型ウイルス性肝炎のインターネットによる治療に対する助成制度を実施しています。詳細は雲南保健所または島根県健康推進課におたずねください。
島根県ホームページにも詳細を掲載していますのでご覧ください。
http://www.pref.shimane.lg.jp/ife/kenko/kenko/ekihyo/kanen.html

遺障害児を持つ保護者の交流会

長寿障害福祉課
☎0854-40-1042
障害を持つ子どもの親の不安解消や気軽に話せる場所、みんなが集まってワイワイおしゃべりしたり遊んだりしてふれあい、日頃の心配ごとを吹き飛ばしてしまおうというものです。遊びに来てください。

農用地区域変更申請は来年1月29日までに

農林振興課
☎0854-40-1051
農業委員会事務局
☎0854-40-1092
農業振興地域整備計画に定める農用地区域内の農地を転用する場合は、まず農用地区域からの除外の手続きが必要です。

農用地区域への編入や農業用施設等の用地として用途を変更する場合についても手続きが必要です。
定められた手続きを行わず無断で転用等を行うと、法律により罰せられますのでご注意ください。

農地転用とは
農地を住宅用地や駐車場、墓地など農地以外のものにするを「転用」といいます。この転用をするためには、農地法上の届出・許可が必要です。
自分の土地であっても自由に転用することはできませんし、どこでも許可が得られるとは限りません。

農用地区域とは
島根県では、将来にわたる農業の振興を図る必要がある

放送大学4月生募集

放送大学島根学習センター
☎0852-28-5500
放送大学では平成22年度第

会場	日時
大東町地域交流センター	12月13日(日) 13:00~14:30
加茂健康福祉センター	12月13日(日) 16:00~17:30
木次町八日市地域福祉サブセンター	12月13日(日) 10:00~11:30
三刀屋農村環境改善メインセンター	12月12日(土) 10:00~11:30
吉田農村環境改善センター	12月12日(土) 14:00~15:30
掛合公民館	12月5日(土) 10:00~11:30

【日時】
12月20日(日) 10時~16時
【場所】
三刀屋農村環境改善メインセンター 1階会議室(洋室)
【参加料】
無料
【問い合わせ】
雲南市障害児(者)親の会 (あさがおの会)
事務局 山根
☎090-4654-4851

幼稚園児の募集

学校教育課
☎0854-40-1072
平成22年4月に市内の幼稚園へ入園する幼児を次のとおり募集します。
教育委員会学校教育課、各幼稚園及び総合センターに入園願書がありますので、印鑑をご持参の上、お申し込みください。
【入園対象】
次の該当期間に出生した幼児
●1年保育(5歳児)
平成16年4月2日~平成17年4月1日
●2年保育(4歳児)
平成17年4月2日~平成18年4月1日

1学期(4月入学)の学生を募集中です。
放送大学はケーブルテレビ等の放送を利用して授業を行う通信制の大学です。
心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。
出願期間は平成22年2月28日必着。資料を無料で差し上げます。お気軽に放送大学島根学習センターまでご請求ください。放送大学ホームページでも受け付けています。

●3年保育(3歳児)
平成18年4月2日~平成19年4月1日
【保育料】
年額62,400円
(月額5,200円)
※保育料のほかに、給食費などが必要。
【申込受付期間】
12月1日(火)~
12月15日(火)

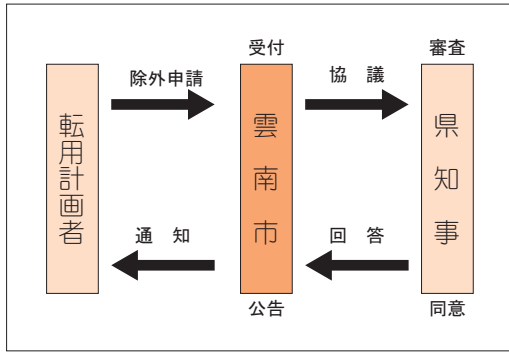
【その他】
木次幼稚園と三刀屋幼稚園では、預かり保育(試行)を実施しています。平成22年度の試行概要については別途お知らせします。

【問い合わせ】(局番はいずれも0854)

大東幼稚園	☎43-2710	西幼稚園	☎43-6005
佐世幼稚園	☎43-2817	阿用幼稚園	☎43-2199
久野幼稚園	☎47-0163	海潮幼稚園	☎43-2298
加茂幼稚園	☎49-6761	木次幼稚園	☎42-2173
斐伊幼稚園	☎42-2130	寺領幼稚園	☎42-0870
西日登幼稚園	☎42-0875	温泉幼稚園	☎48-0011
三刀屋幼稚園	☎45-2168	飯石幼稚園	☎45-2751
鍋山幼稚園	☎45-3762	中野幼稚園	☎45-2451

と認められる地域を「農業振興地域」として定めており、その区域内の農地(農用地区域)は原則として転用ができないことになっています。
●農用地区域内での転用にはこの農用地区域内でやむを得ず転用する場合は、「農用地区域からの除外」を行う必要があります。
転用を計画している方は、事前に雲南市農林振興課、農業委員会事務局または地元農業委員さんに相談し、除外手続きが必要かどうか確認の上、申請書を総合センター事業管理課へ提出してください。
なお、中山間地域等直接支払制度の対象農地(集落協定地)は、今年度末で同制度が一旦終了しますので、平成22年度以降の同制度の対象にならないことを前提に今回の除外申請を受け付けます。但し、農地・水・環境保全向上対策の対象農地は、制度期間中は転用できませんのでご注意ください。(交付金の返還対象になりません。)

受付後、県との協議等を経て手続きが完了するまで6カ月程度かかると思われます。
除外申請から転用許可まではかなりの日数(約半年)を要しますので、転用の計画がある方は早めに相談・手続きをしてください。
農用地区域からの除外等のご相談は農林振興課で、農地転用・農地の売買・貸し借り等のご相談は農業委員会事務局で受け付けています。



入札参加資格申請(指名願い)の受付

管財課 ☎0854-40-1025

入札参加資格申請(指名願い)を下記の日程で受け付けます。詳細は、雲南市ホームページをご覧ください。か、管財課へお問い合わせください。

受付種別	建設工事	測量・建設コンサルタント業務	物品・一般業務(清掃等)
有効期間	受付日~平成23年3月31日	受付日~平成23年3月31日	平成22年4月1日~平成24年3月31日
受付期間	平成22年1月15日~1月25日	平成22年1月15日~1月25日	市報1月号でお知らせします

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

女性消防団員募集

総務課 ☎0854-40-1027

雲南市消防団では、火災予防などの広報・啓発を主体に活躍していただく、女性消防団員を募集します。女性の特性を活かして、地域のために消防活動をしてみませんか。

問い合わせ、申し込みは総務課または各総合センターで受け付けています。

◇募集人員 若干名（消防団方面隊本部所属）

◇採用資格

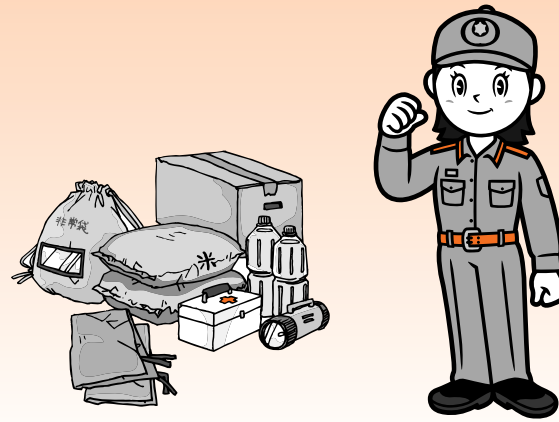
- (1)当該消防団の区域内に居住し、または通勤している方
- (2)年齢18歳以上で消防防災活動やボランティア活動に興味のある女性

◇採用年月日 平成22年4月1日

◇応募期限 平成22年1月18日

◇活動内容

- (1)火災予防などの消防広報活動
- (2)高齢者宅等の訪問による防火指導及び相談
- (3)各種訓練、講演会、行事等への参加



社会教育課
☎0854-40-1073

12月
は
20
日

毎月第3日曜日は
**うんなん
家庭の日**
家族で語り合ったり、一緒に食事をしたり、家事を分担したり。身近なことから始めてみてください。

自衛官募集

総務課 ☎0854-40-1021
自衛隊島根地方協力本部出雲地域事務所
☎0853-21-0831

自衛隊では、次のとおり学生を募集します。詳しくはホームページ (<http://www.mod.go.jp/pco/shimane/>) をご覧ください。

区分	陸上自衛隊 高等工科学校生徒
応募資格	平成22年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了者
募集期間	平成21年11月1日(日)から 平成22年1月8日(金)
採用試験	第1次試験 平成22年1月23日(土) 第2次試験 平成22年2月6日(土)

三刀屋齋場の年末年始の業務

市民環境生活課 ☎0854-40-1031
三刀屋齋場 ☎0854-45-3242

三刀屋齋場は1月1日と2日は休業します。(年内は12月31日まで業務を行い、年始は3日に業務を開始します。)

今月の税金

・国民健康保険料(第6期)
・固定資産税(第3期)
・後期高齢者医療保険料(第6期)
納期限は
12月25日(金)

年末年始の可燃ごみ・不燃ごみの収集

○雲南エネルギーセンター ☎0854-49-6332
○いいしクリーンセンター ☎0854-72-9217
○リサイクルプラザ ☎0854-42-3391
○市民部市民環境生活課 ☎0854-40-1033

月 日	大東町・加茂町・木次町・三刀屋町		吉田町・掛合町
	可燃ごみ 雲南エネルギーセンター	不燃ごみ リサイクルプラザ	可燃ごみ・不燃ごみ いいしクリーンセンター
12月20日(日)	第3日曜日 持込ごみ受付		第3日曜日 持込ごみ受付
12月21日(月)~ 22日(火)	通常どおり		通常どおり
12月23日(水)	休 み		
12月24日(木)~ 25日(金)	通常どおり		休 み
12月26日(土)~ 27日(日)	休 み		
12月28日(月)~ 29日(火)	通常どおり <<収集区域の一部変更があります>>	通常どおり	通常どおり
12月30日(水)~ 1月3日(日)	休 み		休 み
1月4日(月)	以降、通常どおり		以降、通常どおり

※収集日・収集区域の詳細は、ホームページ・ケーブルテレビ・有線放送等でお知らせします。
※年末の直接持込みは、できるだけ12月18日(金)までをお願いします。

くらの消費生活窓口

市民環境生活課
☎0854-40-1031

その商品、本当に必要ですか?
あわてて、すぐに契約しないで、一晩じっくり考えてみませんか。
迷ったら、まわりの誰かに相談しましょう。
それからでも遅くはありません。



島根県消費者センター
マスコットキャラクター
たまさけないゾウくん

高額な寝具は 近くのお店に同じ様な商品が安くてあるかもしれません。比べてみてはどうでしょう。

住宅リフォームは 今すぐ契約しなくても、見積を数箇所とって比較してみませんか。また、故障の時などすぐに来て見てもらえるなどのアフターサービスは、どうでしょう。

健康食品は 食生活の補助的に摂取するもので薬ではありません。病気が治る効果は期待できません。

男女共同参画 チャレンジセミナー

介護体験教室 (男性もする家庭介護)

とき 12月9日(水) 9:30~11:30

ところ かもてらす (加茂町)

対象 雲南市民 (男性限定)

定員 40名

内容 家庭介護の基礎的な知識と介護方法を学びます。



【申し込み・問い合わせ】

男女共同参画センター ☎0854-42-1767
加茂公民館 ☎0854-49-8380

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

子育て支援センター
などのスケジュール

だいたう	教室・相談 あおぞら	子育て教室「小麦粉粘土で遊ぼう」3日(木) 赤ちゃん教室「離乳食のおやつをつくらう」8日(火) 子育て相談 11日(金)、25日(金) 10:00~16:00 おおぎっこサークル「クリスマス会」 大東健康福祉C 18日(金) 9:30~11:30
	子育て サロン	木馬 おおぎ 毎週火・木曜日 9:30~15:30 ぼかぼかひろば 幡屋公民館 7日(月) 9:30~11:30 うしお 桂荘 11日(金) 9:30~11:30
かも	地域サークル 9:30~11:30	春殖公民館 16日(水)、佐世公民館 17日(木) 大東健康福祉C 18日(金)、幡屋公民館 21日(月)
	保育園 開放日	大保 毎週水曜日 かもめ 毎週金曜日 あおぞら 毎日(給食試食は金曜日のみ) 各施設とも給食 試食は要予約
きすき	子育て サロン 10:00~	つくしっ子広場 かも 毎週水曜日 2日(水)、9日(水)(誕生会)、 16日(水)(クリスマス会・おはなしのへや) ※ぶちつくしっ子合同
	支援センター かも	ぶちつくしっ子広場 かもでらす 11日(金)(フリースペース) 子育てママのリフレッシュタイム・リフレクソロジー 7日(月) れもんちゃん広場(1才半以上) 10日(木) りんごちゃん広場(0~1才半まで)(育児相談) 14日(月) プレママ交流会 18日(金)
みとや	支援センター きすき	クリスマスグッズ作り(要予約) 1日(火)「うさぎ」対象 4日(金)「ひよこ」対象 8日(火)「りす」対象 誕生会(誕生児は要予約) 3日(木) 10:30~ ミュージックケア 11日(金) 10:15~ (2歳以上対象、要予約) クリスマス会 17日(木) 要予約 10:30~
	出前保育	温泉公民館 12日(土) 10:00~12:00
よしだ	教室・相談	臨床心理士相談日(要予約) 2日(水) ベビーマッサージ 15日(火) 10:00~(1歳未満対象、要予約) 育児相談 18日(金) (9:30~11:00 受付)
	社協子育てサロン 10:00~12:00	にこにこクラブ(参加費 一家族100円) 西日登公民館 9日(水)、日登公民館 16日(水)
かけや	支援センター みとや	離乳食相談 4日(金) 10:00~ クリスマス会 11日(金) 10:00~ 親子健康教室(歯みがき指導) 18日(金) 10:00~
	保育所開放日	よしだ・たい 3日(木)、19日(土)
か	子育てサロン よしだ	あいふあいくらぶ クリスマス会 9日(水)
	保育所開放日	夢の子 毎週水曜日 9:00~11:00
か	支援センター 夢の子	ミニクリスマス会 2日(水) 9:00~11:00 子育て相談日 9日(水) 9:30~11:00 クリスマス会(保育所行事) 12日(土) 9:00~12:00 昼食試食会 16日(水) 11:00~12:00
	社協子育てサロン	ゴーゴー★サロン 読者C 3日(木)、17日(木) 9:30~11:30

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131

都市計画道路新庄飯田線改良工事に伴い、大東図書館は大東町地域福祉センター「おおぎ」に移転し、来年4月に開館する予定です。休館中、皆様にたいへんご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。



「こぐまちゃんくらぶ」
(わらべうた遊びの会)
毎週月曜日 10:30~
大東保育園ひまわりルーム
でひらいています。

木次図書館 ☎0854-42-1021

12月の休館日 毎週月曜日、23日(祝)、27日(日)、
29日(火)~1月3日(日)

イベント案内
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~(31日を除く)
☆おはなしレストラン 5日(土) 10:30~11:30
☆読み語り・学校図書館ボランティア交流会 6日(日) 13:00~15:30

新着の本(抄) ▼三浦しをん「まほろ駅前番外地」▼伊坂幸太郎「あるキング」▼青山七恵「かけら」▼赤川次郎「秘密への跳躍」▼金原ひとみ「憂鬱たち」▼石田衣良「6 T E E N」▼唯川恵「天に墮ちる」▼田中芳樹「蘭陵王」▼宇江佐真理「なでしこ御用帖」▼今野敏「凍土の密約」▼平田俊子「私の赤くて柔らかな部分」▼辻仁成「ダリア」▼岡井崇「ノーフォールト」▼玄侑宗久「阿修羅」▼香山リカ「しがみつかない生き方」▼奥田英朗「用もないのに」▼三谷幸喜、清水ミチコ「かみつく二人」▼大宮エリー「生きるコント①②」▼楠木誠一郎「秋山好古と秋山真之」▼加藤陽子「それでも、日本人は『戦争』を選んだ」▼夏井睦「傷はぜったい消毒するな」▼下山紀夫、太田陽子「親子で読みたいお天気のはなし」▼たかぎなおこ「マラソン1年生」▼大宮知信「お父さん!これが定年後の落とし穴」▼吉岡愛和「なぜか夫婦がうまくいく3つの習慣」▼『歴史読本』編集部 編「総図解 よくわかる天皇家の歴史」▼梅田幸子「はじめての転職100問100答」▼斎藤吉一「ものぐさ庭づくり はじめの一步」▼大島祥明「死んだらおしまい、ではなかった」


加茂図書館 ☎0854-49-8739

12月の休館日 毎週木曜日、23日(祝)、28日(月)、
29日(火)~1月3日(日)

司書がおすすめ! 寒い冬、本番です。今月は、心が温かくなるお話です。

『アンナの赤いオーバー』
ハリエット・ジーフェルト:ぶん アンナ・ローベル:え
松川真弓:やく 評論社

アンナとお母さんは戦争を乗り越え、新しい生活を始めようとしています。お金も食べ物もないなか、お母さんは工夫をし、アンナに新しいオーバーをあつらえようとしています。約1年の月日をかけ、たくさんの人の手によってオーバーができていきます。新しい赤いオーバーができたとき、そこには温かい人の輪ができていました。12月、2学期最後の読み語りはどうですか?



12月の検診・教室 など



健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談

三刀屋子育て支援C	7日(月)	9:30~
掛合子育て支援C	9日(水)	
加茂子育て支援C	14日(月)	
木次子育て支援C	18日(金)	

◆巡回児童相談

掛合好老C	16日(水)	10:00~16:00 (受付は15:00まで)
-------	--------	-----------------------------

◆離乳食教室

大東健康福祉C	15日(火)	9:00~
---------	--------	-------

男女共同参画C ☎42-1767

◆女性弁護士による法律相談

男女共同参画C	10日(木)	13:00~15:30 (要予約)
---------	--------	----------------------

◆乳幼児健診

乳児健診(大東・加茂地区)	加茂健康福祉C	3日(木)	13:00~(4カ月児) 13:30~(10カ月児)
乳児健診(木次・三刀屋・吉田・掛合地区)	木次健康福祉C	10日(木)	13:00~(4カ月児) 13:30~(10カ月児)
1歳6カ月児・3歳児健診(大東・加茂地区)	大東健康福祉C	16日(水)	13:00~(1歳6カ月児) 13:30~(3歳児)
1歳6カ月児・3歳児健診(木次・三刀屋・吉田・掛合地区)	三刀屋健康福祉C	24日(木)	13:00~(1歳6カ月児) 13:30~(3歳児)

◆断酒会

吉田ふるさとC	3日(木)	19:00~21:00
加茂健康福祉C	7日(月)	18:30~20:30
大東地域交流C	15日(火)	
掛合まめなかC	16日(水)	19:00~21:00
下熊谷地域福祉サブC	21日(月)	
三刀屋健康福祉C	26日(土)	

◆健康体操教室

健康体操	加茂健康福祉C	毎週金曜日	9:30~10:30
3B体操	加茂健康福祉C	7日(月)、21日(月)	13:30~15:00
のびのび教室	大東健康福祉C	10日(木)、24日(木)	9:30~10:30
水中ウォーク教室	三刀屋健康福祉C	22日(火)	10:00~11:30

◆がん検診

胃がん	仁寿会	7日(月)	8:30~9:30
	三刀屋農村環境改善メインC	8日(火)	

市民環境生活課 ☎40-1031

◆献血 皆様のご協力をよろしくお願いします

雲南消防本部	9:00~11:15	雲南市社会福祉協議会三刀屋支部	9:00~10:00
㈱ゼンキンメタル	12:00~13:30	シャティギフトこばやし三刀屋店	10:30~11:30
Aコープきすき	14:30~16:00	平成記念病院	13:00~14:00
島根三洋電機㈱	16:30~18:15	みしまや三刀屋店	14:30~16:00



雲南保健所 ☎42-9642

◆その他相談

こころの健康&もの忘れ相談(予約制)	雲南保健所	9日(水)	13:00~15:00
がんサロン「陽だまり」	雲南保健所	10日(木)	10:00~15:00
交通事故巡回相談	出雲市役所	17日(木)	9:00~15:00
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102			
アルコールによる困りごと相談(予約制)	雲南保健所	21日(月)	13:00~15:00

※内容、場所、日時の順に記載。
Cはセンターの略、市外局番は記載のないものはいずれも0854。

広告は

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

市報うんなん 20



◆雲南市議会12月定例会				議会事務局 ☎0854-40-1004			
開会	議場	11月30日(月)	9:30~	教育民生常任委員会	議場	14日(月)	9:30~
一般質問	議場	7日(月)~10日(木)	9:30~	総務常任委員会	議場	15日(火)	9:30~
予算審査特別委員会	議場	10日(木)、16日(水)		最終日	議場	18日(金)	13:30~
産業建設常任委員会	議場	11日(金)	9:30~				

**学校・家庭・地域の役割と連携した取組のあるべき姿を考える
雲南市教育フェスタ2009**

日時 12月6日(日) 9:00~15:30
場所 チェリヴァホール(木次町里方)

安田朝行さんによる基調講演「今、親子の絆を考える」や市内の事例発表、シンポジウムなど。学校やPTA等の取り組みについて成果や課題を発表し、今後の取り組みのあり方等について提言を行います。多くの市民のご参加をお待ちしています。

12月5日(土)から13日(日)の間、チェリヴァホール1階展示スペースで、市内の小中学校や公民館が取り組んだ「ふるさと教育」「キャリア教育」「学校支援ボランティアの活用」等に関する実践事例のパネル展示を行います。

【問】 教育総務課 ☎0854-40-1071

第3回雲南市民歳末余芸大会

日時 12月6日(日)
12:00 開場 13:00 開演
(17:00 終演予定)

場所 アスパル(三刀屋町古城)

入場料: 1,000円(当日1,200円)
中学生以下無料・全席自由

笑う門には福来る。今年も大いに楽しんでください。

【問】 健康福祉総務課 ☎0854-40-1041
雲南市社会福祉協議会 ☎0854-45-9888

**ラメールジャズオーケストラ
ジャズパレット 4th Live**

日時 12月13日(日)
13:30 開場 14:00 開演

場所 チェリヴァホール(木次町里方)

入場料: 1,000円(当日1,300円)
高校生以下 500円・全席自由

中高生の爽やかな演奏と、今年9月に新たに創設された「大人クラスのデビュー演奏」をお楽しみください。スペシャルゲスト・土岐英史さんの演奏もお楽しみに!

**同時開催 まちづくりシンポジウム
「ジャズがまちづくりに果たす役割」**

日時 12月12日(土) 14:00~

場所 チェリヴァホール(木次町里方)

基調講演、ケース報告、パネルディスカッション。

【問】 ラメール ☎0854-49-8500

市民健康講座「ストレスと健康」

日時 12月15日(火) 14:00~15:00

場所 下熊谷就業改善センター(木次町下熊谷)

講師 島根県立心と体の相談センター
所長 永岡秀之さん

申し込み、参加費は不要です。皆様のご参加をお待ちしています。

【問】 下熊谷コミュニティセンター
☎0854-42-5351

道路の除雪にご協力を!



- 自動車の路上駐車及び資材等の放置は絶対にしないでください。(除雪作業の妨げになります!)
- 除雪車通過後の出入口等の排雪にご協力ください。
- 「道の駅」や除雪車回転場への長時間の駐車はご遠慮ください。
- 積雪で道路に立木等が垂れ下がる場合は、事前に伐採をお願いします。立木等で除雪に支障が生じた場合、やむを得ず取り除くことがありますのでご了承ください。
- 側溝のフタを取り、投雪した場合は、作業後必ずすみやかにフタを元通りにしてください。(誤って人が落ちる危険があります!!)
- 除雪は夜間・早朝に行う場合がありますので、外出される際は、反射タスキ等の反射材を着用し事故防止にご協力ください。
- 除雪作業は主要幹線道路(国道、バス路線等)を優先して行いますのでご理解をお願いします。

問い合わせ

国土交通省嵯原維持出張所	☎0854-72-0004
島根県雲南県土整備事務所	☎0854-42-9601
雲南市建設部業務管理課	☎0854-40-1061
大東総合センター事業管理課	☎0854-43-8166
加茂総合センター事業管理課	☎0854-49-8603
木次総合センター事業管理課	☎0854-40-1082
三刀屋総合センター事業管理課	☎0854-45-2113
吉田総合センター事業管理課	☎0854-74-0213
掛合総合センター事業管理課	☎0854-62-0302

新型インフルエンザワクチン接種費用助成

健康推進課 ☎0854-40-1045

雲南市では、新型インフルエンザワクチン優先接種対象者の方で、次の要件を満たす方へ、次のとおり助成を行います。

申請に関するお問い合わせは健康推進課までお願いします。

住民税非課税世帯の方	新型インフルエンザワクチン接種費用の全額を助成
妊婦、基礎疾患を有する方、幼児(1歳~就学前のお子さん)、小学生、1歳未満のお子さんをお持ちの保護者の方等	新型インフルエンザワクチン接種1回につき1,000円を助成

一般的に、インフルエンザワクチンは、重症化防止を目的として接種されており、感染防止、流行の阻止等に対して効果が保証されるもので

はありません。

今回の新型インフルエンザに対する予防接種も、死亡者や重症者の発生をできる限り減らすことを目的に、死亡や重症化のリスクが高い方を優先に接種することになっています。



新型インフルエンザ対策にとって、ワクチンの接種も有効な手段のひとつですが万能ではありません。これまでどおり手洗い、うがい、咳エチケット、人ごみは避ける等の心がけが大切です。



「食」は生命

— 学び・伝える 雲南の食育 —
シリーズ⑧

今月号は、食育計画の中での～雲南の食を支える（計画推進）仕組みづくり～の活動を紹介します。



雲南市では今年3月に策定した雲南市食育推進計画の中で、効果的に食育を推進していくため、仕組みづくりとネットワークを構築することとしています。

具体的な取組としては、

- ①雲南市食育ネットワーク会議（仮称）の開催
- ②既存食育関連団体との連携強化
- ③食育協力店制度の検討・構築

を実施することにより、より一層食育推進をすすめます。



その第一歩として、

5月に市役所の関係部局の課長で構成する『雲南市食育推進会議』を設置し、関係部局で行っている食育関連事業の位置づけを再確認することによる意思統一を行い、関係部局間の連携を強化できる体制をつくりました。またあわせて担当者レベルによるプロジェクトチームも設置し、より具体的な食育推進事業の検討・実施においても連携が取れるようしました。

一方市内食育関連団体との連携強化を目的に、『うなん食育ネット』が10月に発足しました。これは昨年度『雲南市食育推進計画』策定の際に懇話会委員としてご協力いただいた方を主として構成しています。代表には有限会社木村有機農園代表取締役の木村晴貞さんが決定し、雲南市での食育推進について活発な議論をしていただく場となるよう期待しています。



今後も引き続き、食育推進計画で定めている、子どもたちをはじめとする若い世代への「雲南の食の豊かさ」の継承などの重点プロジェクトを中心に、市民（団体）及び行政の協働による食育（まちづくり）をより推進していきます。

編

集後記

「写真は文字ほどに物を言う」。紙面での写真の効果は絶大です。

「文字で説明しなくても、見れば分かる」写真を撮るつと取材先ではカメラを構えます。ところが、最近カメラの機嫌が悪く、シャッターが切れないことがあります。ここぞと言ったときにあれっ!? 表示を見ると「ERRR（エラー）」の文字。あわてて電源を入れなおしたりしますが、そこそこしているうちに大事な場面を逃してしまつことも。予備のカメラも持ち歩くようにしていますが、写真撮影に緊張感が高まりません。

今号を眺めてみると（いつも同じですが）、前半は写真がたくさん入っていますが、後半は文字ばかりの印象です。どんな記事にも写真をとはいきませんから、イラストを入れたりして工夫しますが…。紙面が光って読みにくいの意見もいただきました。すべてにすぐにお応えできませんが、少しずつでも改善していきます。これからも皆様のご意見、ご感想をお寄せください。

⑧



毎年、斐伊川に飛来するコハクチョウ。冬を越し、3月下旬に北国へ旅立ちます。

・市報うなんは、お近くの総合センターや公民館にもあります。
・市報うなんに対するご意見、ご感想はこちらまで!

政策企画部 情報政策課

unnan-city@city.unnan.shimane.jp

人口 43,852人
 男性・21,107人
 世帯数 13,677世帯
 女性・22,745人
 (平成21年11月1日現在)